

28.11.23(水)

災害特別号 428

ガンバロウ!! 気仙沼、 負けないぞ、気仙沼!!

河北新報社 宮城河北会北上方部会主催

「子育て 孫育て応援セミナー

やる気の本の育て方 in 気仙沼」が開催されました

11月19日(土)午後1時から、面瀬公民館において一般財団法人学習能力開発財団 理事長畠山明氏(気仙沼出身)を講師として「子育て孫育て応援セミナー」が開催され、雨天の中約30名の皆さんが熱心に受講されました。

畠山氏は学校現場では苦手科目や不登校などに悩む子供たちに十分なかかわりができないと学校現場を離れ、20年前に今の仕事を立ち上げ、十分な収入が得られない中でも基本的に1人対1人の授業を続けてきた。今では仙台と東京で12教室を展開、223名の講師により約1,500名の生徒の学びを応援している。

講演では ①共有体験 ②やる気の本 ③声かけのコツ ④自己肯定感を育む ⑤勉強のやる気の5つのテーマについて実技やテストを交えながら話を進めた。

最近の2年間で不登校率が全国ワースト1位、2位という宮城県、その原因・きっかけは、「無気力」と「やる気のなさ」が主で、同県の不登校を減らしたいとの一念で講演を重ねているとのこと。(ちなみに同じ震災被災地でも、岩手県は44位、福島県は22位)

子供(孫)とのかかわり方で大切なことは、①人との比較や結果だけではなくプロセスを認めること、②ありのままのいいのだという自己肯定感、③「続ける力」の評価(大学、企業ともすぐ辞める若者が多いため、この面を重視)、④思いを共有し、言葉で共感を表すこと。特に失敗に対しては、イライラも6秒間を過ぎたら落ち着くので、⑤新聞の読み聞かせやコラム等の書き写しと継続(偏差値の他、読解力の向上で全教科の得点力アップにつながる)の5つであることを、事例を挙げながら話されました。

※関心のある方は河北新報出版センターから個別教室のアップル代表 畠山明氏と河北新報社「学び応援チーム」の共著で「やる気の本」(A5判175ページ、税込み1,080円)が発売されていますのでお問い合わせ下さい。

【☎0226-24-4822 藤田】



「やる気」と「学力」を伸ばす情報に溢れたセミナー

復興祈願チャリティーショー「民謡舞踊まつり」開催のお知らせ

と き: 11月23日(水) 開 場: 午前11時30分 開 演: 正午

と ころ: はまなすホール(本吉) 入場無料

主 催: 民謡靖嶽会 春日流寿千代会

共 催: 気仙沼市本吉公民館 津谷地区老人クラブ連絡協議会

後 援: 本吉町文化協会 気仙沼市文化協会 気仙沼市社会福祉協議会

協 賛: 宮城県民謡名人連絡協議会

